



令和3年9月24日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社

東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社の 投資企業が上場しました ～ 株式会社レナサイエンス ～

【発表のポイント】

東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社運営の THVP-1 号ファンドから投資を受けている株式会社レナサイエンスが、東京証券取引所マザーズ(注1)に上場しました。東北大学大学院医学系研究科宮田敏男教授等の研究成果を用いたバイオベンチャーです。

【概要】

東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社(本社:宮城県仙台市、代表取締役社長:樋口 哲郎)を無限責任組合員とする、THVP-1 号投資事業有限責任組合の投資先である「株式会社レナサイエンス」は、9月24日、東京証券取引所マザーズに上場しました。

株式会社レナサイエンスは、COVID-19 肺炎の重症化治療薬など医薬品開発から、医療機器、人工知能(AI)を活用した医療ソリューションなど多様なモダリティの研究開発を基礎から臨床開発まで行う本学発のバイオベンチャーです。官民イノベーションプログラム(国立大学に対する出資事業)において、東北大学の100%出資会社として設立された東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社が運営する THVP-1 号投資事業有限責任組合の投資先企業の中では、クリングルファーマ株式会社に続き2社目となる上場企業です。

東北大学ベンチャーパートナーズは、引き続き継続的な投資活動と産官学金の連携を通じて、東北地域にテクノロジーベンチャーの集積を構築し、地域経済活性化への貢献を目指してまいります。

株式会社レナサイエンスに関する詳細な会社情報は、同社ホームページ又は日本取引所グループ新規上場会社情報のホームページをご参照ください。

株式会社レナサイエンス

(事業内容:医薬品等・医療機器・人工知能(AI)ソリューション等の開発・販売等)

<https://www.renascience.co.jp/>

日本取引所グループ 新規上場株式会社

<https://www.jpx.co.jp/listing/stocks/new/index.html>

 東北大学発バイオベンチャー 株式会社レナサイエンス		
企業理念		
レナサイエンス は、医療現場の課題を解決するための多様なモダリティ (医薬品、医療機器、人工知能 (AI) ソリューション等) を研究開発し、ヒトが心身共に生涯 にわたって健康 であるための新しい医療 を創造します		
研究対象疾患		
老化関連疾患 非感染性疾患 (NCDs) がん・糖尿病・ 呼吸器疾患・循環器疾患	女性・小児疾患	新型コロナウイルス感染症
慢性骨髄性白血病 (医薬品) メラノーマ (医薬品) 間質性肺炎 (医薬品) 糖尿病 (医薬品、AI) 呼吸器 (AI) 腎臓透析 (AI) 嚥下障害 (AI) 腎臓腹膜透析 (内視鏡、医療機器)	月経前気分不快障害 (医薬品) 更年期障害 (医薬品) 自閉症 (医薬品) 小児代謝性疾患 (診断薬) 小児学習障害 (AI) 乳がん (AI)	自宅待機の悪化予防 入院中の重症化阻止 後遺症の改善
© RenascienceInc. All Rights Reserved.		
		1

(注1) 東京証券取引所マザーズ:東京証券取引所の市場の一つ。マザーズは、近い将来の市場第一部へのステップアップを視野に入れた成長企業向けの市場です。そのため、申請会社には「高い成長可能性」を求めています。(東京証券取引所 市場概要より)

【問合せ先】

東北大学ベンチャーパートナーズ株式会社 管理部長 根本義久

TEL : 022-224-5861 E-mail : ynemoto@thvp.co.jp

国立大学法人東北大学 産学連携部事業戦略室 室長 恵津 伸

TEL : 022-795-5280 E-mail : info.innovation@ml.tohoku.ac.jp